

# 国家試験免除 第2級海上特殊無線技士

## 2019年6月29日(土)・30日(日)

船舶間共通通信システム(国際VHF)を搭載して、より安全・安心のボートライフを!

### ● 国家試験免除

養成コースなので、講習後に修了試験を行います。

※養成コースは、受講すれば必ず合格できるものではありません。2日間の講習をしっかりと受けてください。

### ● 最短2日間

2日間の講習を受講して頂くと、修了試験の受験資格を得られます。

土・日の2日間コースなので受講しやすくなっております。

### ● 面倒な手続きは、マリンライセンスロイヤルが代行します!

お客さまは受講申込時の書類の準備、講習の受講、修了試験で合格して頂くだけ!

面倒な手続きは、全てマリンライセンスロイヤルが代行します!

### 船舶間共通通信システム

通称「国際VHF」と呼ばれる、150MHz帯の電波を利用した全世界共通の海上無線通信網です。

この「国際VHF」を操作するのに必要な資格が「海上特殊無線技士」で、マリンライセンスロイヤルでは、第2級海上特殊無線技士養成講習を開催します。

第2級海上特殊無線技士は国家資格であり、また国内通信であれば高出力の25W運用が可能であり、また自船の位置情報等を送信可能なDSC機能や高出力レーダーの運用も可能です。

最近ではヨットレースやビルフィッシュトーナメント等の参加条件に、国際VHFの運用が求められる場合も増えてきています。

### 船舶間共通通信システム

以前は船舶の規模、用途ごとに通信手段が異なり、海難防止の妨げになっていたのではないかと、総務省は、船舶間共通通信システムを導入しました。大型船同士はもちろんですが、大型船と小型船、小型漁船とプレジャーボートのように、「国際VHF」を搭載している船舶同士では容易にコミュニケーションをとることができるようになりました。

また、海上保安庁等の陸上にある無線局とも通信することが出来るため、海の安全に欠かせないものとなっています。

聞こえます!

○△丸の船長さんどうぞ

本船前方の○○丸の船長さん  
聞こえますかどうぞ?!

### DSC機能について

DSCを装備していると、遭難時にボタン一つで自動的に遭難信号が送れます。

また、他の船舶の遭難信号も自動的に受信します。GPS受信機と連携すれば、位置、時間などの情報も含めることができ、救難機関などの迅速な救助活動に役立ちます。



株式会社 ロイヤルコーポレーション

ROYAL  
CORPORATION

マリンライセンスロイヤル大阪  
無線養成コース 係

〒554-0032

大阪府大阪市此花区梅町2-1-2

お問合せ・ご予約

06-4804-1929